

令和8年度 大岡地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

本大岡・井土ヶ谷エリアでは高齢化の進展に伴い、認知症・孤立・生活困窮など複合的な課題を抱える住民が増加している。地域活動の担い手の高齢化や、支援を必要とする住民への情報到達の困難さも課題となっている。一方、若い世代や企業・商店街など地域貢献への新たな関心も見られる。
令和8年度は、①認知症への地域理解促進（チームオレンジ・大岡ほっとスペース）、②インフォーマルサービスの可視化（介護予防・サロンマップ作成）、③新たな担い手の発掘と協議体の推進、④地域食堂ネットワークのコーディネート強化、⑤施設予約システム稼働による稼働率維持の5点を重点に取り組み、第5期南区地域福祉保健計画（みなみスマイルプラン）の基本理念である「健康で安心して笑顔で暮らせるまち」の実現に貢献する。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
☐	☒	【チームオレンジ】認知症カフェなど地域にある資源を活用し、地域と認知症カフェ等がつながり、地域全体で認知症について理解が深まるように支援していく。弘明寺商店街や地域住民、地域の医療機関等に協力していただき、「大岡ほっとスペース」を展開していく中で、チームオレンジの概念等を普及し居場所作りを行っていく。
☒	☐	インターネットでは情報を受け取れない高齢者が一定数いるため、「誰にでもわかりやすく」情報を届けることができるよう、サロンや介護予防活動が分かりやすくまとまった媒体として、インフォーマルサービスを可視化した「介護予防・サロンマップ」を作成していく。
☒	☐	地域活動の担い手の高齢化が進む一方、若い世代や企業、商店街など地域貢献への関心も見られるため、地域資源を活かし、住民ニーズに応じた活動の創出と役割・居場所づくり、参加者の交流促進と介護予防につながる居場所づくりを進め、継続的な取り組みとなるよう伴走支援を行う。また、協議体を実施する。
☒	☐	地域食堂団体間のネットワークが形成されたが、支援が必要な住民への周知や、ニーズと地域食堂をつなぐコーディネート機能はまだ十分でないため、地域食堂ネットワークを関係機関・支援者と共有し、必要な方への情報提供を行い、個別支援や相談の場から把握した住民ニーズを活動につなげるコーディネートを行う
☐	☒	高齢者のみならず、子ども、障がい者、様々な地域住民がケアプラザを身近なものと感じ、利用・活用していくことができるよう、年間を通じて自主事業を継続開催していく。地域ケアプラザ等施設予約システムの運用を開始し、利用者の利便性を高め、施設稼働率を維持させる。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

☐ 区からのコメント

令和8年度大岡地域ケアプラザ事業計画書・報告書（施設運営、介護保険事業）

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について （事故報告、個人情報保護、備品管理簿）
取組計画	地域包括支援センター、居宅介護支援事業とも自事業所のサービスや特定の事業所を紹介するなどの偏りなく、選択肢を複数提示してご利用者様に選択してもらい、公正・中立を図る。	個人情報を含む書類等については専用のキャビネットにて一元管理し、責任職がその都度施錠・開錠することで事故防止に努める。また、区内の事故事例等を職員会議等にて周知し、共有しながら事故防止等に努める。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	適切なアセスメントを行った上でサービスを提供し、介護が重度化しないように努めていく。 ご利用者様の自立支援に向け、介護予防につながる地域の多様なインフォーマルな資源を把握し、ケアプランに位置づけていく。	ご利用者様の意思や人格を尊重し、ご利用者様とともに必要なサービスの導入など支援内容、方法を考えていく。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十九号）及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生省告示第二十号）に基づく金額
	【その他料金】 特になし	【その他料金】 特になし。
職員体制	常勤 4人	常勤 3人
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	（介護予防）認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	地域の高齢者が住み慣れた場所で継続して暮らしていけるように、ご本人、ご家族の支援、サポートを行なっていく。		
実施体制	【実施日数】 7日／週 ※年末年始を除く 【提供時間】 9時10分～16時15分 【定員】 30名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生省告示第十九号）及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十六号）及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十八号）に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十六号）に基づく金額
	【その他料金】 昼食代900円（おやつ代込）	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	生活相談員：3人 介護職員：18人 看護師：4人		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和8年度「横浜市大岡地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部 (単位：円)

科目		当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料		21,182,651	0	21,182,651	0	21,182,651	横浜市より
内訳	受領額	21,182,651		21,182,651		21,182,651	
	戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）		100,000		100,000		100,000	
雑入		2,000	0	2,000	0	2,000	
内訳	印刷代			0		0	
	自動販売機手数料			0		0	
	その他	2,000		2,000		2,000	
	その他	1,036,000		1,036,000		1,036,000	
収入合計		22,320,651	0	22,320,651	0	22,320,651	

支出の部

科目		当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費		13,943,000	0	13,943,000	0	13,943,000	法人本部経費は含まれていない
内訳	本俸	10,080,000		10,080,000		10,080,000	
	社会保険料	1,729,000		1,729,000		1,729,000	
	手当計	1,895,000		1,895,000		1,895,000	
	健康診断費	30,000		30,000		30,000	
	勤労者福祉共済掛金	49,000		49,000		49,000	
	退職給付引当金繰入額	150,000		150,000		150,000	
	その他	10,000		10,000		10,000	
	その他						法人本部経費は含まれていない
事務費		2,277,000	0	2,277,000	0	2,277,000	
内訳	旅費	600,000		600,000		600,000	
	消耗品費	120,000		120,000		120,000	
	会議賄い費	0		0		0	
	印刷製本費	0		0		0	
	通信費	220,000		220,000		220,000	
	使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
	内訳	自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0	0		0	
		その他	0	0		0	
	備品購入費	0		0		0	
	図書購入費	0		0		0	
	内訳	施設賠償責任保険	5,000	5,000		5,000	
		職員等研修費	10,000	10,000		10,000	
	振込手数料	12,000		12,000		12,000	
	リース料	10,000		10,000		10,000	
	手数料	0		0		0	
	地域協力費	0		0		0	
	公租公課	1,300,000	0	1,300,000	0	1,300,000	
	内訳	事業所税	0	0		0	
		消費税	1,300,000	1,300,000		1,300,000	
		印紙税	0	0		0	
		その他	0	0		0	
	その他	0		0		0	
事業費		252,000	0	252,000	0	252,000	法人本部経費は含まれていない
内訳	自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）	252,000		252,000		252,000	
	その他	0		0		0	
管理費		3,503,000	0	3,503,000	0	3,503,000	法人本部経費は含まれていない
内訳	光熱水費	2,743,000		2,743,000		2,743,000	
	清掃費	340,000		340,000		340,000	
	機械警備費	30,000		30,000		30,000	
	設備保全費	320,000	0	320,000	0	320,000	
	内訳	空調衛生設備保守	70,000	70,000		70,000	
		消防設備保守	30,000	30,000		30,000	
		電気設備保守	40,000	40,000		40,000	
		害虫駆除清掃保守	20,000	20,000		20,000	
		駐車場設備保全費	0	0		0	
		その他保全費	160,000	160,000		160,000	
	共益費	70,000		70,000		70,000	
	その他	0		0		0	
修繕費		474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検		0		0		0	
太陽光パネル修繕（追加）				0		0	
その他		0	0	0	0	0	
内訳				0		0	
支出合計		20,449,000	0	20,449,000	0	20,449,000	
差引		1,871,651	0	1,871,651	0	1,871,651	

自主企画事業費 収入	100,000	0	100,000	0	100,000	
自主企画事業費 支出	252,000	0	252,000	0	252,000	
自主企画事業 収支	△ 152,000	0	△ 152,000	0	△ 152,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度「横浜市大岡地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	34,207,328	0	34,207,328	0	34,207,328	横浜市より
内 受領額	34,207,328		34,207,328		34,207,328	
内 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	100,000		100,000		100,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,527,229	0	5,527,229	0	5,527,229	横浜市より
内 受領額	5,527,229		5,527,229		5,527,229	
内 戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	0		0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	0		0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	0		0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	0		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代	0		0		0	
内 自動販売機手数料	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	39,988,557	0	39,988,557	0	39,988,557	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	34,344,000	0	34,344,000	0	34,344,000	法人本部経費は含まれていない
内 俸	18,387,000		18,387,000		18,387,000	
内 社会保険料	4,534,000		4,534,000		4,534,000	
内 手当計	10,517,000		10,517,000		10,517,000	
内 健康診断費	30,000		30,000		30,000	
内 勤労者福祉共済掛金	39,000		39,000		39,000	
内 退職給付引当金繰入額	837,000		837,000		837,000	
内 その他	0		0		0	
事務費	1,564,000	0	1,564,000	0	1,564,000	法人本部経費は含まれていない
内 旅費	30,000		30,000		30,000	
内 消耗品費	680,000		680,000		680,000	
内 会議賄い費	0		0		0	
内 印刷製本費	0		0		0	
内 通信費	292,000		292,000		292,000	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
内 戻 その他	0		0		0	
内 備品購入費	0		0		0	
内 図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	0		0		0	
内 職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
内 振込手数料	2,000		2,000		2,000	
内 リース料	550,000		550,000		550,000	
内 手数料	0		0		0	
内 地域協力費	0		0		0	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税	0		0		0	
内 消費税	0		0		0	
内 戻 印紙税	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
事業費	1,204,000	0	1,204,000	0	1,204,000	法人本部経費は含まれていない
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	270,000		270,000		270,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	50,000		50,000		50,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	100,000		100,000		100,000	
内 その他			0		0	
管理費	945,000	0	945,000	0	945,000	法人本部経費は含まれていない
内 光熱水費	729,000		729,000		729,000	
内 清掃費	90,000		90,000		90,000	
内 機械整備費	10,000		10,000		10,000	
内 設備保全費	87,000	0	87,000	0	87,000	
内 空調衛生設備保守	15,000		15,000		15,000	
内 消防設備保守	5,000		5,000		5,000	
内 電気設備保守	6,000		6,000		6,000	
内 害虫駆除清掃保守	21,000		21,000		21,000	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	40,000		40,000		40,000	
内 共益費	17,000		17,000		17,000	
内 その他	12,000		12,000		12,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
その他	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まれていない
内 戻			0		0	
支出合計	38,183,000	0	38,183,000	0	38,183,000	
差引	1,805,557	0	1,805,557	0	1,805,557	

自主企画事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主企画事業費 支出	574,000	0	574,000	0	574,000	
自主企画事業 収支	△ 574,000	0	△ 574,000	0	△ 574,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名:横浜市大岡地域ケアプラザ

令和8年4月1日～令和9年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	6,400		6,400	9,200		9,200	21,444		21,444	70,700		70,700	2,800		2,800
	その他	0	0	0	0	0	0	50	0	50	14,688	0	14,688	1,200	0	1,200
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
	要介護認定調査委託料			0			0	20		20			0			0
	利用者負担金収入			0			0			0	7,200		7,200	700		700
	食費収入			0			0			0	6,280		6,280	500		500
				0			0			0			0			0
	その他			0			0	30		30	1,208		1,208			0
	収入合計(A)	6,400	0	6,400	9,200	0	9,200	21,494	0	21,494	85,388	0	85,388	4,000	0	4,000
支出	人件費			0			0	18,084		18,084	70,779		70,779			0
	事務費			0			0	1,571		1,571	5,707		5,707			0
	事業費			0			0			0	7,041		7,041			0
	管理費			0			0			0	5,130		5,130			0
	その他	5,200	0	5,200	7,400	0	7,400	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	5,200		5,200	7,400		7,400			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	5,200	0	5,200	7,400	0	7,400	19,655	0	19,655	88,657	0	88,657	0	0	0
収支 (A)－(B)		1,200	0	1,200	1,800	0	1,800	1,839	0	1,839	−3,269	0	−3,269	4,000	0	4,000

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。
※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和8年度 自主企画事業(指定管理事業)計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（１と２）	5：共催（１と３）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（２と３）	7：共催（１と２と３）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
1	月曜サロン1！2！4！	平成29年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	口腔体操・健康体操・茶話会・ボランティア協力によるレクリエーションなど実施し、要介護にならない程度の高齢者が引きこもらず継続的に集い、頭と体を活性化させ、楽しく元気に生活を送る。	1：高齢者	2,4,5	毎月第1,2,4月曜日13:00～14:00 体操やおしゃべり、歌唱、脳トレを実施している。地域の方がボランティアを担っている。
2	男性体操教室	平成28年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	引きこもりがちな高齢の男性を対象とし、介護予防体操を実施する。 また、参加者同士のコミュニティを形成すること。 男女問わず募集をすると、女性の方が集まりやすいため、男性に限定する。	1：高齢者	1	毎月第1,3金曜日10:00～11:30 介護予防体操を実施し、プログラムの中で、参加者同士が話をする機会を確保している。
3	マタニティヨガ教室	平成18年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	妊婦が安心して出産に臨むことが出来るように、現役助産師から安産のコツを伝える。 また、参加者同士で悩みを共有し交流の機会をもってもらう。	7：その他	3	年間3クール実施 1クール5回 第1,3木曜日10:00～11:00 現役助産師が講師となり、安産のコツを伝える。
4	フードドライブ	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	SDGsについて関心が高まり、フードロス削減と、大岡健康プラザと大岡地域ケアプラザの周知が目的。 寄付先再検討中。	5：地域	3	大岡健康プラザの入り口付近に回収BOXを常設し、月1回福祉団体へ寄付をする。
5	Xmasにサンタがやって来る	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	Xmasにサンタが現れ、大岡健康プラザの利用者との交流を行う。 大岡健康プラザが地域に身近な施設であることを周知する。	4：子ども・青少年	1,3	大岡健康プラザ内をサンタがお菓子を配り歩く。 12月のXmas前に実施する。
6	足の健康フェスタ	令和5年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	健康には「足」がポイントになってくる。大岡健康プラザとして、地域の方の健康維持のために、3館で取り組んでいく。 大岡健康プラザ3館の連携強化。	5：地域	1	3月頃に開催する。 大岡健康プラザ内で足に関する講演と測定や体操などを行う。
7	協議体	令和4年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	地域高齢者が地域で長く生活できるよう、地域住民や関係機関とのネットワークの構築。	1：高齢者	1	地域課題を、住民、関係機関と共有し、解決に向けて検討の場を持つ。
8	生活レベルアップ講座	令和4年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	高齢者の生活や健康に役立つテーマで講座を実施。 民生委員、友愛、保健活動推進員の研修も兼ねている。	1：高齢者	1	本大岡地区三団体協議会と共催。 日頃の情報交換より地域課題を捉えテーマを設定している。三団体に属する方は地域に伝えられるように、地域高齢者は自身の生活に役立てるように実施する。
9	つながる体験工房	令和8年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	地域活動支援センター利用者、地域住民・高齢者双方に役割を持っていただき、社会参加や外出・交流の機会につなげる。	5：地域	1	地域活動支援センター利用者が講師役となりクラフトや楽器等を体験できる機会と交流の場を持つ。
10	ニコニコウォーク	令和3年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	地域を歩くことで済んでいる町を深く知ることができる。 外出のきっかけや健康促進につなげる。	5：地域	5	本大岡地区社協と共催。 商店街や施設の協力をいただき、ウォーキングをしながら「文字集め」を行う。
11	生活支援ミニ講座	令和6年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	季節や情勢に合わせたミニ講座を実施。 適切な情報提供をし、テーマに合わせた普及啓発を行う。	1：高齢者	5	地域活動に外向き情報提供・ミニ講座を実施。
12	ポッチャ交流会	令和4年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	ポッチャを通じて住民同士の交流と障害理解をすすめる。	5：地域	2	地区社会福祉協議会、地域活動支援センターと共催。 障害のある、なし関係なく、年代も超えて楽しめるポッチャを年間を通じて実施する。
13	介護者サロン だんごの会	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	主に認知症高齢者の介護をする家族のための自由懇談会。安心して日ごろの思いを話したり、互いの経験を聞くことができる場をつくることで、介護者の精神的な負担を軽減し、虐待予防にもつなげる。 ＊介護者家族等による自主サークルであったが、令和6年度より、包括の自主事業とした。	7：その他	1	毎月第4水曜日 10:00～11:45(12月のみ第三水曜日) 介護を卒業した方が、参加者の聞き手役をしている。専門的な相談対応が必要な場合には別途職員が対応することとし、当事者同士が自由に話せることを重視している。 令和7年度よりZOOMによるハイブリッド開催

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
14	井土ヶ谷地区 出張相談	平成18年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	CPから遠い井土ヶ谷地区の住民に日常生活課題等について相談しやすい環境を定期的に作ることで、課題のある高齢者の早期発見、早期課題解決につなげる。	1:高齢者		5 毎月3回、第1火曜日、第2火曜日、第3水曜日の13:30～15:30に、それぞれ、東団地、上一町内会館、ヴェレーナ地域交流室にて、出張相談会を実施する。この拠点を活用した訪問、ミニ講座、協力医との懇談会等も随時実施する。
15	URコミュニティ×ケアプラザ住民交流会	令和7年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	団地の高齢化が進み、交流の場が求められている。住民には外国籍の方やこども、大人、障がい者、様々な方がいる。住民交流の場を創出して、ゆるやかな「支えあい・見守り」につなげていく。	5:地域		5 UR東団地の集会所を拠点に住民が気軽に集まれる企画を実施する。
16	大岡元気アップ運動教室	令和8年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防普及事業として通年開催を行い、参加者安定、新規参加者も継続的に見られるため自主事業として独立。高齢者における運動機能の維持、向上に努め、地域住民が集まる、交流する場として、フレイル予防に努める。	1:高齢者		1 毎月第2、3火曜日10:00～11:00 運動講師により座ったままの運動、立位運動、ボールを使った運動等を実施。
17	手話講座	令和8年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障害者支援の担い手育成と新規ボランティア団体の創出 ケアプラザの周知、施設連携の強化	5:地域		2 大岡地区センターとの共催 講師を派遣し、連続講座を実施する
18	井土ヶ谷カレッジ	令和3年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	実際に地域で取り組み、実践できる内容の講座等を実施して、地域を支える住民の力の底上げを行う。	5:地域		5 井土ヶ谷地区社協と共催。 認知症や介護予防等に限らず、幅広いテーマで地域住民の相互理解や支え合いにつなげていく。